広報 いまかね

健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。（町民憲章より）



太陽の季節　健康で楽しく

今小プールがオープンして4年。すっかり泳げるようになったカッパたち。今日も真黒に日やけした子どもたちでイッパイ。（写真）

楽しい夏休みもおわり夏の季節もあと何日。真っ赤な太陽を背に健康でじょうぶなからだをつくりましょう。

'74年
8月号
No.194

秋祭りの統一問題

生活改善の一環
みんなで考えよう
話し合いのひろばから
住みよい郷土づくり



町内で一番にぎやかな今金祭り

「部落ごとの秋祭りの日を統一しよう」と一昨年から農協婦人部たちが声をかけあい、今金町生活改善運動推進協議会を中心に話し合ってきたが、このほど大勢の部落が賛成する意向を示しました。

しかし、日にちを九月十九日にする問題については再度部落にもちかえって検討を加え、次回の会議にその結果をまとめることになった。

本町の秋祭りは九月七日神正地区を皮切りに、十七部落にある十四の神社と市街地の今金祭りの二十日を最後に、半月ほどこかで祭りがあるといってもよい程です。

ところが部落では、古くから祭りには互いに訪問しあう習慣があり、「今日はどこどこの祭りで、○○さん宅から△△さんへ」と〝はしご〟していくため、接待する主婦はごちそう作りや、いつくるかわからぬ客に気の休まるひまがない。これではなんのためのお祭りだかわからないと、生活改善を進める意味で部落の秋祭りを同じ日に統一しようと運動してきました。

第一回の会議では、部落の祭りを九月十五日にし将来市街地の祭りを九月十六日に繰り上げた方がよいという意向で終りましたが、第二回の会議では①市街地の祭典日の問題も具体的に検討されてない②部落においても一部従来どおりに実施するーなどにより全町的統一は困難であるとの判断から、市街地の今金祭りに近い九月十九日に統一した方がよいという意見が多数でした。

しかし、出席された代表の方の半数は、再度部落にもちかえり意向をまとめなければ賛成できないとのことで、次回の会議にその結果が集約されます。

統一賛成の理由としては①主婦の労働過重や家計圧迫②収穫時期の大半を各地の祭りに呼んだり、よばれたりして農作業が遅れるーなど生産並びに生活に大きく影響をおよぼしているという。

一方、現状維持の理由として①部落にとって年一度の楽しい交流の機会である②節度を守れば弊害はないーといった意見が出されています。

これらの方向について生活改善運動推進協議会では『住民が自主的に解決の出来ないことを民主的な話し合いで実行方法などを検討するものですから、勿論強制的に決めることは出来ません。ただ、個人・個人でいくら努力しても改善出来ないものを、運動として多くの方々の進言と、理解ある協力を得てはじめて住みよい郷土づくりをしようとするものですから、みんなでよく話し合えば問題は解決されるでしょう』と町民の積極的な意見を求めています。

私たちの環境の中には、まだ多数の問題があるようです。次回の協議会では、部落祭典統一日の報告のほかに①花いっぱい運動②ゴミをなくする運動③酒飲運転の絶滅運動④冠婚葬祭の簡素化ーなどをとりあげて話し合うことになっています。みんなでよく考え、明るい町づくりにいたしましょう。

私の意見



長谷川千恵子さん（中里・農業）

にぎやかなことの大好きな主人や楽しみの少ない老人の祭りをなくそうというのではなく、不規則の中から生まれた根強いしきたりにとらわれたり、がまんしてきた主婦の立場が少しでも良くなればと願っています。



井村　金蔵さん（種川・商業）

昔からみると部落の祭りはだんだんさみしくなる一方です。私は、これからどんどんにぎやかにやるべきだと思うし、みんなが楽しみにしている年一度の祭りにゆっくり話しが出来るよい機会だと思う。



矢内　昇　さん（光台・農業）

私は、祖先の霊を重んじるため、みんなが神社に集まり催しものがにぎやかに出来るよう各個人・個人のお客様も共ども神社に来ていただき部落ぐるみのお祭りにしていることを大変よい方法だとよろこんでいます。

中里へき地保健福祉館など
臨時町議会　建設工事契約を承認

第四回臨時町議会は八月五日開かれ、補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決しました。おもな内容は次のとおりです。

◇一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ四十三万四千円が追加され、総額十二億二千四百八十五万三千円になりました。

追加のおもなものは、上種川地区道路改良工事費に五十二万二千円、特別養護老人ホーム建設補助金二百六十五万円を減額して、社会福祉法人豊寿園の土地及び立木購入費に充当しました。これに対し歳入は、固定資産税四十一万四千円などが見込まれました。

◇工事請負契約の締結

町道中央線九百二十二mの拡幅路盤改良（工事費五千七百六十五万円）中里へき地保健福祉館建設（千九十七万円）普通林道畑の沢線四百六十m開設工事（千二百九十万円）普通林道滝川、住吉線六百四十m開設（千二百万円）消防庁舎給排水衛生設備（千百四万円）イマヌエル線凍雪害防止三百二十五m（千百四十五万円）中里橋架換下部工（千四百十二万円）上種川道路改良九百二十五m（二千四百五十二万円）の八件が承認されました。

保健の窓



健康な赤ちゃんのために
保健活動の利用を

健康な赤ちゃんを生み育てるためには、まずお母さんが健康でなくてはなりません。お母さんがじょうぶであってこそ、赤ちゃんも元気に生まれすこやかに育ちます。町の実態をみますと、昨年の赤ちゃんは、百六十人生まれていますが、この中で未熟児の出生が二十一人もあります。

妊娠とわかったら早く届け出て母子手帳の交付を受け、日常生活、栄養環境など積極的に医師、保健婦などの指導を受けることがたいせつです。

町では、お母さん方のために新しく『お母さん教室』と『赤ちゃん相談』を実施しています。

これらは町内の富田先生、岩間先生や保健所の栄養士、助産婦などが専門的な立場から、こまかい内容で助言指導を行なうものです。日程や詳しい内容はそのつどお知らせしますが、気軽に進んで活用してください。

▽お母さん教室＝九月・十二月（妊娠から分娩迄）個別案内

▽赤ちゃん健康相談＝毎月第四金曜日　母と子の家

▽妊産婦健康相談＝毎月第二金曜日　母と子の家

▽乳児二ヶ月・六ヶ月講座

▽その他＝家族計画相談、股関節脱臼検診、乳児・三歳児検診



2年連続
総合優勝

第六回道民スポーツ松山夏季大会は第二十七回全松山青年体育大会を兼ねて七月十四日北松山（球技）瀬棚（格技）、二十一日今金（陸上）の北部三町を会場に開かれました。

松山北高でのママさんバレーでは、日ごろの練習とパパの声援もあって大活躍。陸上競技も今金中グランドで開かれたため地元の見物人が大勢詰めかけ肌寒い天気にもかかわらず元気な声援がとび、よく健斗してみごと総合一位。格技、球技を含めた総合得点でも昨年に引き続き優勝、二位は江差町三位は北松山町でした。

おもな成績は次のとおりです。

◇**陸上**　総合❶今金❷北松山❸奥尻（青年男子）八百m❶伊藤修❸向井敏治▽千五百m❸吉本富夫▽五千m❷苅谷茂❺細田征夫八百mリレー❽▽千六百mリレー❺▽走巾跳❻布施明義▽走高跳❹黒田友近▽三段跳❷福地邦夫▽砲丸投❶吉山正人❷岸本実▽円盤投❶吉田正人（青年女子）▽円盤投❶伊藤悦子（一般男子）▽四百m❷日下勝一❺油家弘美▽八百mリレー❹▽砲丸投❺浜田登▽走巾跳❹郷司公雄（一般女子）▽百m❸安達美恵子❺螺良雅子▽四百mリレー❶▽砲丸投❶狩野素子❸宮越良子▽走巾跳❶児玉圏子❷及川寿子

◇**卓球**　総合❶上ノ国❷北桧山❸江差（団体）▽一般❷

◇**バレーボール**　総合❶今金❷厚沢部❸江差　▽男子混成　❸▽女子混成　❶▽家庭婦人　❶

◇**柔道**　総合❶江差❷北桧山❸今金（団体）▽青年　❷（個人）▽軽量級　❷垣本幸治▽中量級❸内ヶ島満寿男

◇**剣道**　総合　❶厚沢部❷北桧山❸奥尻（団体）▽一般❸▽青年❸

◇**相撲**　総合❶奥尻❷瀬棚❸厚沢部（個人）▽青年軽量級　❸天井秀光▽中量級　❸内ヶ島道良

松山広域消防組合消防署今金支署



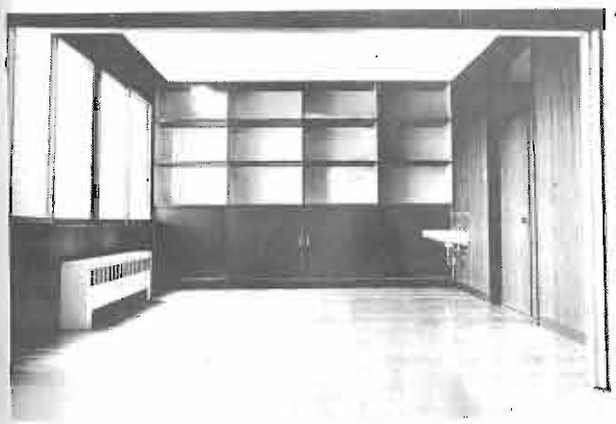
長年懸案だった消防社舎が完成しました。役場庁舎と並ぶ場所に建てられ白いタイル張りのがっちりとしただずまいを見せる〝町の防災センター〟です。

鉄筋コンクリート二階建て延べ七百十三平方㍍と旧庁舎の約三倍の広さで、全館温水暖房の近代的な建物。総工事費六千五百五十万円、内部の備品二百七十万円、無線装置三百五十万円です。

これによりすでにスタートした広域消防組合の予防消防体制が強化され、懸案になっていた防災査察、危険物貯蔵所の管理査察の徹底救急業務の円滑、消防事務の共同処理など、消防団との力強い組合せにより、飛躍的に向上した消防力が期待されます。完成したばかりの消防庁舎を写真で紹介します。



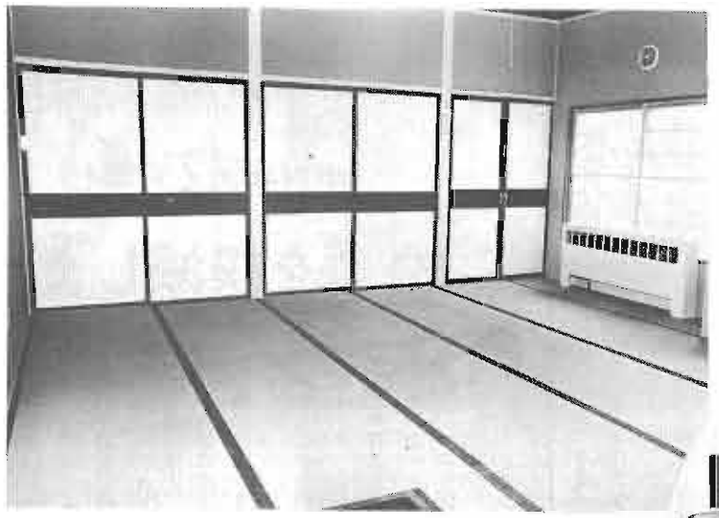
災害発生に活躍する無線装置（移動式五台、固定式一台）のある通信室と事務室



二階正面に団長室（写真）と小会議室、物品庫、乾燥室がある。

町の防災センター

消防庁舎成る



非常災害にそなえていつでも出動できるように車庫に続いている仮眠、待機室（十三畳間）



ゆったりとした車庫には、消防車３台、司令車、救急車さらにタンク車がはっいても余裕のあるスペースで、すぐ出動できるよう高速度自動シャター、消防衣掛けもある便利な設計になっています。

明るい南側に面した２階の会議室。講習会でも 100人が収容出来ます。

救急車の出動は

出動をたのむ場合は、一一九番に患者の容態と住所、氏名、年令を詳しく伝えてください。消防支署は二十四時間勤務ですから、いつでも出動可能です。

救急車が出動するのは、事故などによって人の生命、身体の安全を守るために緊急性のあることが絶対の要件です。

たとえば、交通、火災、風水害、労働災害、運動競技、水泳、犯罪などによる事故や、街頭、集会所でガスによる中毒、食中毒、腸捻転、気道閉鎖、異常分娩などが起きた場合、また、家庭内でも生命に危険を及ぼす病気、負傷の場合は出動します。

しかし、指に切り傷をしたとか、カゼをひいたというような、自家用車などで患者を病院に輸送できる程度の軽い病気やケガの場合は、救急の対象になりません。

進路をゆずって

自動車を運行する人にお願いがあります。救急車が走ってきたときは、道路の左側に寄って進路をゆずるほか、交差点、またはその附近では、交差点を避けて左側に寄り、一時停止をしてください。円滑な運行ができるよう、町民のみなさんの理解と協力をお願いします。

火事を出さない

４つのチェック

《場所が危険でないか》
①ストーブや火熱器具を使う場所は広いか②燃えやすいものがそばになないか③整理整とんがなされているか

《器具は安全か》
①ガスコンロのゴムホースが焦げていたり古くなってひびが入っていたり、また、締付部にゆるみがないか②電気器具のコードの被ふくがやぶれて中の電線がでていたりコンセント、スイッチが破損していないか③フロがま、石油ストーブのバルブに故障がないか

《使い方は正しいか》
①石油ストーブに給油するときや持ち運びするときには、必ず火を消しているか②タコ足配線をしていないか③石油コンロなどを畳の上でじかに使っていないか④煙突掃除をまめにしているか

《あと始末は完全か》
①使ったあと電気アイロンの差し込みは抜いているか②ガスコンロを使ったあとは元せんをしめているか

伝染病（ピンクアイ）発生

牛が＝めくら＝に

ハエを撲滅しよう

昨年本町の酪農家で一部発生した牛の伝染性角結膜炎（ピンクアイ）が、今年も早や発生しました。

これに感染すると始め涙を流し、終りには目くらになってしまう病気です。

この病気は非常に伝染力が強く一度発生すると、その翌年は爆発的大発生を来す場合が多いことです。この病気を伝染させるのはハエが一番多く、ハエを殺すことがこの病気の発生を予防する最善の決め手なのです。



ハエはこの病気ばかりでなく、人畜共通の伝染病を媒介させるので、先般今金町家畜伝染病自衛防疫組合、各関係機関と協力して、牛舎、尿溝、堆厩肥場、尿溜等の徹底的に殺虫剤の散布を実施、近く第二・第三回と殺虫剤を散布する計画でいます。

これから盛夏に向い一層ハエが増えて来ます。家畜のみでなく、私たちの環境衛生、伝染病発生予防上からも、各家庭の周囲や、側溝、排水などハエの発生しやすいところなど徹底的に殺虫剤を散布し、町から一匹のハエ・カ・アブなどのいない、伝染病を発生させない、きれいな環境づくりにみんなで協力しよう。

▽ゴミは収集日の朝に出すこと

燃えるゴミ（紙袋）燃えないゴミ（ポリ袋）にわけ、犬やカラスに荒されないよう注意しよう。

てなかなか治らなくなります。もうすでにかかっている人も健康な人も次のことに注意しましょう。

▽玄関先に消毒液のはいった洗面器を備えて手洗いを励行する。洗面器、手ぬぐいは専用のものを使う

▽戸やふすまなどみんなが手を触れる場所は、消毒液のはいった水できれいにふきとる。

▽レバーやホウレン草などビタミンAを多く含んだ食品をふだんから食べて粘膜を丈夫にしておくことが大切です。

明るい職場づくりの 須甲好子さん表彰



勤労意欲に富み、自立心豊かで他の人の範となるような勤労青少年を顕彰しようーという道優良勤労青少年に本町から須甲好子さん（黒沢商会事務員・24歳・写真）が選ばれ、七月二十二日檜山支庁長から表彰されました。

須甲さんは、高校卒業と同時に入社、以来六年間、持ち前の明朗さと、清潔好きは職場のみんなから親しまれ、強い責任感をもって職場長をよく補佐し、明るい職場づくりに励んでいます。また、現在では町体育協会バトミントンクラブのよきリーダーとして活動、広く青少年層から敬愛されています。

手洗いを励行しよう

トラコーマ 結膜炎の予防

最近、トラコーマと結膜炎が発生しています。

急に目が赤くなりまぶたがはれたり、涙や目やにがでたりした場合、早く専門医にかかり軽いうちに治すことがかんじんです。

トラコーマは伝染力がきわめて強く慢性化しやすい病気で、ひどくなると、他の眼の病気も併発し

台風、集中豪雨のシーズン



▷気象情報に十分な注意を

▷停電に備え懐中電灯、ローソク、ラジオの用意

▷家のまわりの下水や側溝の流れをよくしよう。

敬老の日



九月十五日は「敬老の日」この日がちょうど日曜日と重なって翌日はふりかえ休日ということですが、うれしがっているのは敬老される方か、敬老する方でしょうか。毎年、定年退職者は二十万人といわれています。社会保障もまだ十分とはいえない今日、生活の安定はゆらぎ、健康にも響いてきます。老年期は、すべての人に必ず訪れる時期です。

幼年から壮年まで、老後のしあわせとは何か ゆっくりと考えて行動したいものです。

金原・豊田で 敬老会

八月一日、金原・豊田の婦人会では、六十五歳以上のお年寄を招いて敬老会を開きました。

鈴金生活改善センターでは四十人のお年寄でいっぱい（写真上）。豊田小学校では二人が病欠、五人の元気なお年寄と一緒になごやかな一日でした。（写真下）



北海道農業祭 が開催されます

太陽と緑のピクニックバザール

道民の農業に対する認識を深めていただくとともに、農業者の技術や経営改善意欲を高める目的で、北海道農業祭が開催されます。

その主な行事は次のとおりです。

▽北海道総合畜産共進会

九月一日から九月三日まで（金道から選抜された優秀な家畜、三百五十頭の審査、展示、褒賞

▽北海道農業博覧会

八月十八日から八月二十八日まで（北海道農業の歴史と未来に関する展示、営農用資材の展示、即売、もぎとり農園、遊び牧場）

▽会場は、北海道立産業共進会場 札幌市豊平区東月寒 入場無料

なお、このほかに、農作物の収穫時期に、ホクレン農業協同組合連合会が取穫感謝祭を実施する予定になっております

北方圏＝輝く未来へ

北方圏生活環境展の開催

北海道と似ている地域＝北方圏の国ぐにをみなさんに紹介するため、「北方圏環境会議」を機会に「北方圏生活環境展」を開催します。

▽会期 九月十四日(土)―二十九日(日)の十六日間

▽会場 札幌市豊平区東月寒 北海道立産業共進会場

おしらせ



■行くえ不明者相談所の利用を

『あの人は、どこで、どうして』と日夜その消息を案じて心をいためておられる方はいませんか。

道内では、毎年約7千人の方が家出し、そのうち行くえ不明のままになっている方は約1,400人もいます。この中には、犯罪の被害を受けたり、すでに死亡し身元がわからないまま無縁仏として葬られている方もあります。

道警察では、このようなご不幸を少しでもなくしようと「行くえ不明相談所」を次により開設します。名誉と秘密は厳重に守りますので遠慮なくご相談ください。

▷9月11～13日　函館中央警察署
▷9月18日　江　差　警察署
▷9月19日　八　雲　警察署

■はかりの計量検査を受けよう

北海道計量検定所では量目不足による消費者の不利益を防止するため全道いっせいに取締りを実施しておりますが、ご家庭で使用している小型はかりを無料で検査します。8月27日～29日役場庁舎北側で実施、お気軽に持参ください。

■今金保育所の入所申請を

今金保育所後期（10月1日～3月31日）の入所を受付します。

該当者は9月12日～14日までに役場福祉課へ申請してください。

■町道黄金線が通行止

道営白石地区農免道路工事のため町道黄金線（浜田鶴雄宅前から上八東頭首工区間）が通行止になります。8月20日～11月16日まで

明るい農村、豊かな老後

農業者年金に加入を

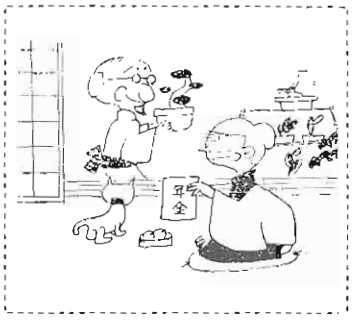
農業者年金は、農業者である皆さんの老後の生活と安定と、農業経営の近代化を図るために昭和四十六年に創設され、今年で三年を経過しましたが、現在、全国で約百六万人の方がたが加入しております

今年の一月からは、脱退一時金と死亡一時金の給付が開始され、二年後の昭和五十一年一月からは、農業者年金の本格的給付である経営移譲年金の給付が開始されます

また、今年の五月に、農業者年金基本法の一部が改正され、来年の一月から制度の大幅な改善が行われます。

その主な内容は次のとおりです。

一、年金給付額を二・二倍に引き上げる。



二、保険料を二・二倍に引き上げる。

三、国庫の助成を増額する。

四、年金額の物価スライド制を導入する。

五、出稼期間を受給資格期間に算入する。

六、離農給付金を二・二倍に引き上げる。

七、一時金の額の引き上げと保険料の前納割引制を導入する

これらの改善の結果、五年間の最短受給権者の方が六十五才になりますと、現行では月額八千七百円の給付額が一万九千九百六十円まで増額されることになります。

以上のように、まもなく本格的な給付が始まりますので、まだ加入されていない方は老後の生活を安定させるために、すぐ加入されることをおすすめします。

納期内に納めよう

町道民税《二期》
国民健康保検税《二期》
個人事業税《一期》

八月三十一日まで



■堂垣内知事夫人が来町

七月二十二日知事夫人が来町

桧山管内の福祉施設を視察慰問しようと、早速今金町神丘にある光の里学園を訪れました。

すばらしい自然環境にある園舎に感動、保母さんや園児に気軽に話しかけられ激励されました。

住民の動態

		前月に比べて
人口	10,238	(+5)
男	5,051	(+3)
女	5,187	(+2)
世帯	2,693	(+1)

(6月30日現在の住民基本台帳人口)

◇たんじょうおめでとう

金沢佐和美(民男 二女)種川
梅木弥(敏治 長男)稲穂
竹田公司(仁 長男)末広町
藤島克吉(忠 長男)栄町
犬塚宏文(一利 二男)豊田
池田志歩(紳一 長女)緑町
伊藤利哲(利忠 長男)中里
大竹衛(善春 長男)白石
坂本晃一(光輝 長男)栄町
川崎勝弘(末広 長男)緑町

◇いつまでもしあわせに

佐藤信夫=遠藤良子 末広町

◆おくやみもうしあげます

小椋千松 六十八歳 種川
藤森豊太郎 六十六歳 八幡町
高田サン 七十四歳 川代
相馬ヤヨ 六十七歳 日出町
青山千代美 五十九歳 美利河
川崎環樹 ○歳 神丘
川崎環美 ○歳 神丘
田中由五郎 七十歳 末広町

(六月分)

＝広報＝トピックス



■豊田小学校七十周年記念

明治三十八年四月十日特別教育所として認可され、初代校長津田惣三郎氏により開校されました。

八月十一日喜びの記念式典には第一回卒業生の和田此一さん(本町)や児童代表の樋口留美子ちゃん(六年生)のお祝いのことばがあり、午後から盛大に記念祝賀会が開かれました。

発行 北海道今金町役場 編集 総務企画課 印刷 長門出版社 49・8・20